取扱説明書

FlexScan®
T565

カラーディスプレイ

重要
ご使用前には必ず取扱説明書をよくお読みになり、
正しくお使いください。
この取扱説明書は大切に保管してください。

絵表示について

本書では以下のような絵表示を使用しています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

⚠警告	この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性がある内容を示しています。

⚠注意	この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性がある内容、および物的損害のみ発生する可能性がある内容を示しています。

△	注意（警告を含む）を促すものです。たとえば⚠は「感電注意」を示しています。
⊘	禁止の行為を示すものです。たとえば⊘は「分解禁止」を示しています。
●	行為を強制したり指示するものです。たとえば●は「アース線を接続すること」を示しています。

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。本書に従って正しい取り扱いをしてください。

本装置は、社団法人 電子情報技術産業協会（旧日本電子工業振興協会）の定めたパーソナルコンピュータの瞬時電圧低下対策ガイドラインを満足しております。しかし、ガイドラインの基準を上回る瞬時電圧低下に対しては、不都合が生じることがあります。

本装置は、社団法人 電子情報技術産業協会（旧日本電子工業振興協会）のパーソナルコンピュータの漏洩電流に関するガイドライン（PC-11-1988）に適合しております。

本装置は、平成6年10月3日付け通商産業省資源エネルギー庁公益事業部長通達、6資公部 第378号、家電・汎用品高調波抑制対策ガイドラインに適合しております。

当社は国際エネルギースタープログラムの参加事業者として、本製品が国際エネルギースタープログラムの基準に適合していると判断します。

本製品は、エコマーク認定基準に定められた「機器のリサイクルに適した設計」に基づいて設計されています。

もくじ

⚠ 使用上の注意 4

第 1 章　はじめに 8
1-1. 特長 8
1-2. 梱包品の確認 8
1-3. 各部の名称 9

第 2 章　セットアップ 10
2-1. 接続手順 10
2-2. 画面が表示されたら 12

第 3 章　画面調整 / 設定方法 13
3-1. ScreenManager 操作方法 13
3-2. カラー調整 15
3-3. ファインコントラスト機能 16
3-4. 節電機能 17
3-5. 調整ロック機能 18
3-6. 2台のコンピュータをつなぐ 18

第 4 章　故障かなと思ったら 19

第 5 章　お手入れ 23

第 6 章　仕様 24

第 7 章　用語集 26

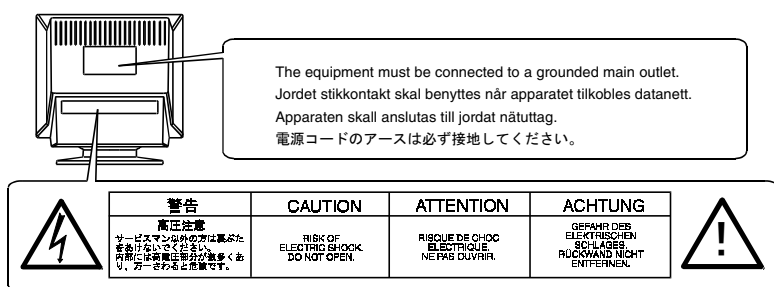
第 8 章　さくいん 28

アフターサービス 31

⚠ 使用上の注意

重要

- 本製品は、日本国内専用品です。日本国外での使用に関して、当社は一切責任を負いかねます。
  This monitor is designed for use in Japan only and can not be used in any other countries.

- ご使用前には、「使用上の注意」および製品背面の「警告表示」をよく読み、お守りください。
  【警告表示位置】

⚠ 警告

- **万一、異常現象（煙、異音、においなどが）が発生した場合は、すぐに電源スイッチを切り、電源プラグを抜いて販売店またはエイゾーサポートに連絡する**
  そのまま使用すると火災や感電、故障の原因となります。

- **裏ぶたを開けない、製品を改造しない**
  本製品内部には、高電圧や高温の部分があり感電、やけどの原因となります。また、改造は火災、感電の原因となります。

- **修理は販売店またはエイゾーサポートに依頼する**
  お客様による修理は火災や感電、故障の原因となりますので、絶対におやめください。

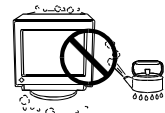
- **異物を入れない、液体を置かない**
  本体内部に金属、燃えやすい物や液体が入ると、火災や感電、故障の原因となります。
  万一、本体内部に液体をこぼしたり、異物を落とした場合には、すぐに電源プラグを抜き、販売店またはエイゾーサポートにご連絡ください。

⚠警告

- **ぐらついた台や傾いた所など、不安定な場所に置かない**

  転倒・落下により、けがの原因となります。
  万一、落とした場合は電源プラグを抜いて、販売店またはエイゾーサポートにご連絡ください。そのまま使用すると火災、感電の原因となります。

- **次のような場所には置かない**

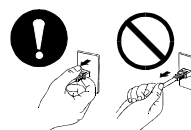
  火災や感電、故障の原因となります。
  - 屋外。車両・船舶等への搭載。
  - 湿気やほこりの多い場所。浴室、水場など。
  - 油煙や湯気が直接当たる場所や熱器具、加湿器の近く。

- **プラスチック袋は子供の手の届かない場所に保管する**

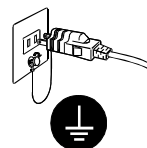
  包装用のプラスチック袋をかぶったりすると窒息の原因となります。

- **付属の電源コードを 100VAC 電源に接続して使用する**

  付属の電源コードは日本国内 100VAC 専用品です。
  誤った接続をすると火災や感電の原因となります。

- **電源コードや信号ケーブルを抜くときは、プラグ部分を持つ**

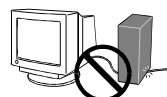
  コード部分を引っ張るとコードが傷つき、火災、感電の原因となります。

- **電源コンセントが二芯の場合、付属の二芯アダプタを使用し、安全および電磁界輻射低減のため、アースリード（緑）を接地する**

  なお、アースリードは電源プラグをつなぐ前に接続し、電源プラグを抜いてから外してください。順序を守らないと感電の原因となります。
  二芯アダプタのアースリード、および三芯プラグのアースが、コンセントの他の電極に接触しないようにしてください。

⚠警告

- **次のような誤った電源接続をしない**

  誤った接続は火災、感電、故障の原因となります。
  - 取扱説明書で指定された電源電圧以外の接続。
  - タコ足配線。
  - コンピュータのサービスコンセントへの接続。

- **電源コードを傷つけない**

  電源コードに重いものをのせる、引っ張る、束ねて結ぶなどをしないでください。電源コードが破損（芯線の露出、断線など）し、火災や感電の原因となります。

- **雷が鳴り出したら電源プラグやコードには触れない**

  感電の原因となります。

⚠注意

● **運搬のときには、接続コード類やオプション品を外す**

コードを引っ掛けたり、移動中にオプション品が外れたりして、けがの原因となります。

● **製品は重いので（特に前面側）、運搬は２人以上でおこなう**

１人で運ぶと腰などを痛める原因となります。

● **通風孔をふさがない**

- 通風孔の上や周囲にものを置かない。
- 風通しの悪い、狭いところに置かない。
- 横倒しや逆さにしたり、チルト台を外して使わない。

通風孔をふさぐと、内部が高温になり、火災や感電、故障の原因となります。

● **ディスプレイの上に乗らない、重いものを置かない**

転倒、落下によりけがの原因となります。

● **濡れた手で電源プラグに触れない**

感電の原因となります。

● **電源プラグの周囲にものを置かない**

火災や感電防止のため、異常が起きた時すぐ電源プラグを抜けるようにしておいてください。

● **電源プラグ周辺は定期的に掃除する**

ほこり、水、油などが付着すると火災の原因となります。

● **クリーニングの際は電源プラグを抜く**

プラグを差したままでおこなうと、感電の原因となります。

● **本機を長時間使用しない場合には安全および省エネルギーのため、本体の電源スイッチを切った後、電源プラグも抜く**

第1章 はじめに

このたびは当社カラーディスプレイをお買い求めいただき、誠にありがとうございます。

1-1. 特長

- 水平周波数：30 ～ 96kHz、垂直周波数：50 ～ 160Hz に対応
- sRGB に対応
- 最大 300cd/m² の明るい表示画面（Movie モード選択時）
- ファインコントラスト機能を搭載し、用途に応じた表示画面を再現（p.16）
- コンピュータ信号に連動した節電機能とタイマー機能を搭載（p.17）
- 調整、設定状態をむやみに変更したくない場合の調整ロック機能を搭載（p.18）
- ２台のコンピュータを接続でき、それぞれのカラー調整状態が登録可能（p.18）
- マウスやキーボードを使って操作ができる、画面調整用プログラム「ScreenManager Pro for USB(Windows 用)」を添付（CD-ROM 内 readmeja.txt を参照）

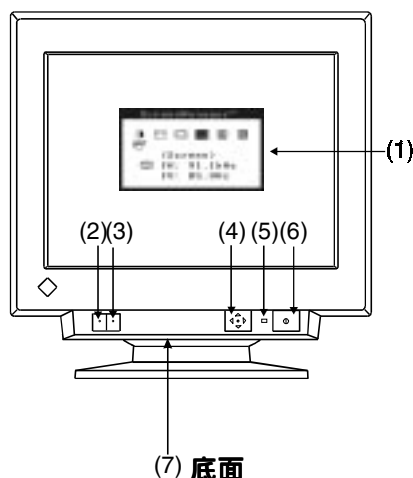
1-2. 梱包品の確認

以下のものがすべて入っているか確認してください。万一、不足しているものや破損しているものがある場合は、販売店またはエイゾーサポートにご連絡ください。

- ディスプレイ本体
- 電源コード（二芯アダプタつき）
- 信号ケーブル（MD-C87 または MD-C100）
- 取扱説明書（本書）
- EIZO ユーティリティディスク(Windows/Macintosh 共通)
- EIZO USB ケーブル（MD-C93）
- 保証書

- 梱包箱や梱包材は、本機の移動や輸送用に保管していただくことをおすすめします。
- EIZO USB ケーブルは画面調整用プログラム「ScreenManager Pro for USB(Windows 用)」を使用する場合に接続します。インストール方法は、CD-ROM内の readmeja.txt を参照してください。

1-3. 各部の名称

前面

(1) ScreenManager™

(2) BNC/D-SUB 切り替えボタン

(3) AUTO/FINE MODE ボタン

軽く押す：　ファインコントラストのモード切り替えボタン

2秒以上押す：オートサイジングボタン

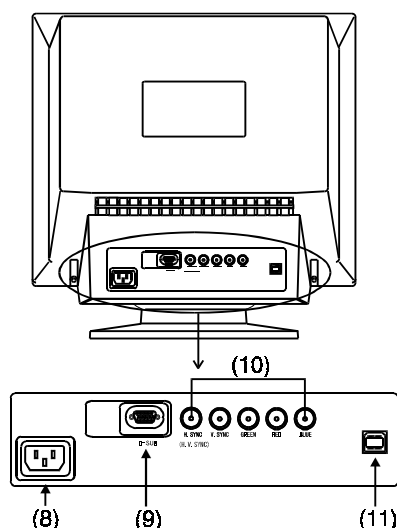
(4) QuickSet™ コントロールパッド
（以降、操作パッドと表記します）

(5) 電源ランプ

色	ディスプレイの状態
緑	オペレーションモード
緑（点滅）	・節電モード1 ・オフタイマー※1の予告期間
黄	節電モード2
黄（点滅）	オフタイマー※1 の節電モード

(6) 電源スイッチ

(7) i·Sound（オプションスピーカー）用
電源端子※2（底面、カバー付）

背面

(8) 電源コネクタ

(9) D-SUB 信号入力コネクタ

(10) BNC 信号入力コネクタ

(11) USB ポート※3
アップストリーム　1ポート

※1 オフタイマー機能については P.17 を参照してください。

※2 別売オプションスピーカーを取り付けるときに使用します

※3 画面調整用プログラム「ScreenManager Pro for USB（Windows 用）」を使用する場合に接続します。P.11 を参照してください。

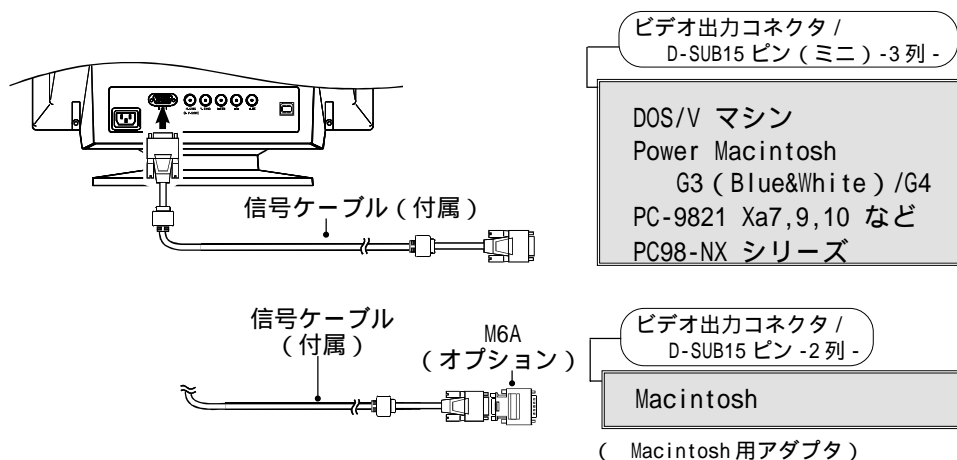
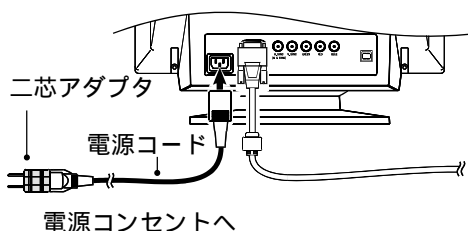
第2章 セットアップ

2-1. 接続手順

注意点

- **ディスプレイとコンピュータの電源が入っていないことを確認してください。**

1. 信号ケーブルを入力信号コネクタとコンピュータに接続します。

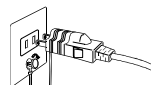
接続後、各コネクタの固定ネジをしっかり回して確実に固定してください。

2. 電源コードを電源コネクタと電源コンセントに接続します。

⚠警告

● **付属の電源コードを100VAC電源に接続して使用する**

付属の電源コードは日本国内100VAC専用品です。
誤った接続をすると火災や感電の原因となります。

● **電源コンセントが二芯の場合、付属の二芯アダプタを使用し、安全および電磁界輻射低減のため、アースリード（緑）を必ず接地する**

なお、アースリードは電源プラグをつなぐ前に接続し、電源プラグを抜いてから外してください。順序を守らないと感電の原因となります。二芯アダプタのアースリード、および三芯プラグのアースが、コンセントの他の電極に接触しないようにしてください。

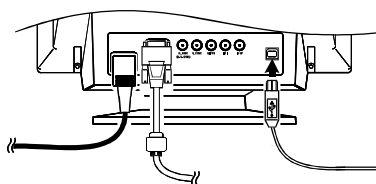
2 セットアップ

3. 電源スイッチを入れます。

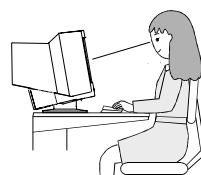
ディスプレイの電源を入れてから、コンピュータの電源を入れます。
電源ランプが点灯（緑色）し、画面が表示されます。

(電源スイッチを入れても画面が表示されない場合には、第4章 故障かなと思ったら（p.19）を参照してください。)

使用後は、電源を切ってください。

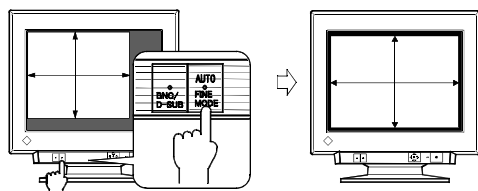
4. 「ScreenManager Pro for USB(Windows用)」を使用する場合、USB対応のコンピュータ（あるいは他のUSBハブ）のダウンストリームとディスプレイのアップストリームをUSBケーブルで接続します。

USBケーブルを接続すると自動的にUSB機能がセットアップされます。
画面調整用プログラム「ScreenManager Pro for USB」についてはCD-ROM内readmeja.txtを参照してください。

参考

● ディスプレイは目の高さよりやや低い位置に置くと、見やすく、快適にご使用いただけます。また、長時間画面を見続けると目が疲れますので、1時間に10分程度の休憩を取ってください。

2-2. 画面が表示されたら

以下のような場合には必要に応じて各設定をおこなってください。

■ サイズ・ポジションがずれている場合

→ AUTO/FINE MODE ボタンを 2 秒以上押してください。

サイズ･ポジションが自動調整されます。グラフィックスカードを替えたときや、解像度p.26)を切り替えたときにもご利用ください。

注意点

- AUTO/FINE MODEボタンを軽く押すとファインコントラストのモードが切り替わります。

■ 画面の文字や絵が大きすぎる / 小さすぎる場合

→ 解像度を変更してください。

以下の表を参考に、お好みの表示モード（解像度）に設定しなおしてください。解像度の切り替え方法については、ご使用のコンピュータあるいはグラフィックスカードの取扱説明書を参照してください。

【本ディスプレイにおける主な解像度の最大リフレッシュレート（参考値)】

水平周波数 (kHz)	最大リフレッシュレート（Hz)				
	640×480	800×600	1024×768	1280×1024	1600×1200
30-96	160	144	118	89	76

参考

- ディスプレイのプラグ＆プレイ機能について
  本機はプラグ＆プレイに対応していますので､お使いのコンピュータがVESA DDCに対応したシステムの場合､本機をコンピュータに接続するだけで特別な設定をすることなく、最適な解像度、リフレッシュレートの設定が可能になります。

■ 細かい画面調整がしたい場合

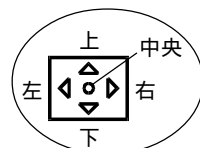
→ ScreenManager で調整してください。(p.14 参照)

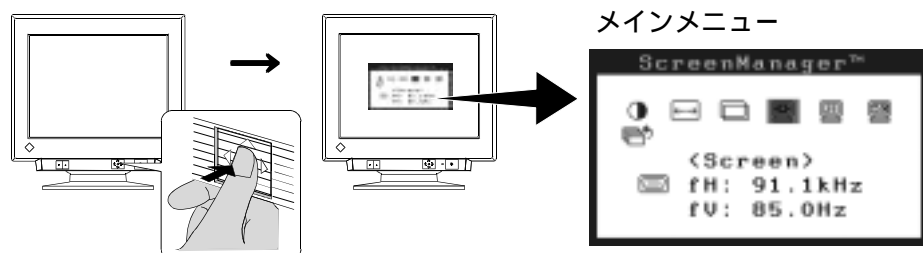
第3章　画面調整 / 設定方法

注意点

- 画面の調整はディスプレイの電源を入れて、30分以上経過してからおこなってください。ブラウン管が十分温まり、内部の電気部品の動作、発色が安定するまでに約30分かかります。

3-1. ScreenManager 操作方法

フロントパネル上の操作パッドを使用します。操作パッドは'中央'と'上･下･左･右'の5方向に押すことが可能です。

1．メニューの表示

操作パッドの'中央'を押し、ScreenManager メインメニューを表示します。メニューには、調整 / 設定項目（アイコン）と、現在表示されている画面の信号入力コネクタおよび水平周波数（fH）/ 垂直周波数（fV）が表示されます。

2．調整 / 設定

① '上･下･左･右'を押し、調整/ 設定したい項目へ移動します。
② '中央'を押すと、選択した項目の調整/設定画面またはサブメニューが表示されます。
③ それぞれの調整/設定方法にしたがって調整/設定をおこないます。
④ 調整/設定を終えたら、'中央'を押し、その調整/設定を登録してください。

3．終了

メインメニューより＜メニューオフ＞を選択し、'中央'を押します。
(操作パッドを'下'方向に２回押すと、の位置に移動できます。)

参考

- ScreenManager は表示中に何も操作をしないと、約45秒後に自動的に消え終了します。そのときの画面調整 / 設定状態は登録されません。

- 操作パッドを直接'上・下・左・右'方向に押すと、コントラスト・明るさの調整ができます。調整後は操作パッドの'中央'を押して終了します。

画面調整 / 設定項目一覧

メインメニュー	サブメニュー	調整 / 設定内容	参照
Contrast	—	コントラスト・明るさ	—
Size	—	水平 / 垂直サイズ	—
Position	—	水平 / 垂直位置	—
Screen	Side Pin	弓形・糸巻き歪み	—
	Trapezoidal	平行四辺形・台形歪み	—
	Tilt	傾き	—
	Convergence	コンバージェンス p.26): 色ずれを補正する	p.21
	Moiré Reduction	モアレ p.27)を補正する	p.20
	Fine Contrast	Movie モード設定(1～4)を選択する	p.16
	Signal Filter	画像に見える影を補正する	p.20
	Video Level	ビデオレベルを設定する	p.21
Color	Color Mode	Standard/Custom/sRGBを切り替える	p.15
	・Standard		p.15
	Temperature	色温度 p.26)を選択する	p.15
	・Custom	色（赤・緑・青）をそれぞれ調整する	p.15
	・sRGB	sRGB モード p.26)を選択する	p.15
Others	PowerManager	節電設定（コンピュータの節電機能を使う方法）	p.17
	Off Timer	節電設定（ディスプレイのタイマー機能を使う方法）	p.17
	Degauss	消磁 p.27) する	p.21
	Menu Position	ScreenManager画面の位置を移動する	—
	Input Priority	優先的に表示される信号を選択する（２系統入力時に利用）	p.18
	Reset	初期設定に戻す	p.24

3-2. カラー調整

<Color> メニューの <Color Mode> では、Standard モード（色温度設定）、Custom モード（赤、青、緑をそれぞれに調整する）、sRGB モードをお好みに応じて選択し、設定できます。

■ <Standard> モード・色温度を選択する

→ K <Temperature> を設定します。

4000K ～ 10000K まで 500K 単位でお好みの色温度に設定します。
(初期設定の 9300K を含む）

■ <Custom> モード・赤、青、緑のそれぞれの色調を調整する

→ <Gain>、 <Cut off> を調整します。

<Color Mode> で <Custom> に切り替えそれぞれの明度（ゲインp.26)）、彩度（カットオフp.26)）を調整し、色調をつくります。各調整項目の % 表示は、調整値の目安です。

[調整手順]

(1) コントラストおよび明るさの設定を最大にします。
(2)<Temperature> できるだけつくりたい色に近い色温度に設定します。
(3)<Cut off> それぞれの色を調整し、基本となる黒色のレベルをつくります。
(4)<Gain> つくりたい白色のレベルにそれぞれの色を調整します。
(5)<Save> 調整状態を「セーブ」します。
（セーブせずに電源をオフすると、調整状態は失われます。）

■ <sRGB> モードを選択する

<Color Mode> で <sRGB> に切り替えます。
sRGB を選択している場合は、色および明るさ / コントラストは調整できません。
また AUTO/FINE MODE ボタンによるファインコントラストのモード切り替えもできません。

3-3. ファインコントラスト機能

ディスプレイの明るさやコントラストを表示画像に適したモードに設定できます。前面部にある AUTO/FINE MODE ボタンを押して選択します。

■ 表示画面に最適な表示モードを選択する

→AUTO/FINE MODE ボタンを軽く押します。

表示画面に最適な表示モード（5 種類）を選択できます。押すたびに「Text → Browser → Picture → Graphic → Movie → Text...」と切り替わります。

Text	ワープロや計算ソフトなどの文字画面
Browser	ホームページのように文章と写真が混載された画面
Picture	写真やイラストなどの静止画（コントラストを補正する）
Graphic	アニメーションやイラストなど（コントラストを補正しない）
Movie*1	動画、静止画を明るく表示

参考

- モードを切替えるときやコントラストを調整するときに一瞬明るさが変化することがあります。
- 色温度や明るさは各モードそれぞれに設定できます。
- *1Movie モードは、4 種類あります。<Fine Contrast> で設定します。（下記参照）

■ Movie モードを設定する

→ <Fine Contrast> の <Movie Mode> を設定します。

Movie モード（動画用のモード）は以下の 4 種類から選択できます。<Screen> メニューの <Fine Contrast> を使って設定します。

● **表示モード**

モード	コントラスト強調補正*2	シャープネス補正	表示画像
Movie 1	オン	オン	DVD、TV フルスクリーン表示
Movie 2	オン	オフ	DVD、TV 標準表示
Movie 3	オフ	オン	すでにコントラストやシャープのネスの補正がされている入力画像
Movie 4	オフ	オフ	

*2 コントラスト強調補正について
映像をきれいに表示するために、ディスプレイが入力画像を自動的に判別し、中間階調部分を補正することで、コントラストの強調補正をします。

3-4.節電機能

本機には、２つの節電方法があります。用途に応じて設定してください。
<Others> メニューで設定します。

注意点

- **完全な節電のためには、電源を切ることをおすすめします。また、電源プラグを抜くことで確実にディスプレイ本体への電源供給は停止します。**

■ コンピュータの節電機能(VESA DPMS p.26)を使用する

→ <PowerManager> を「ON」にします。

[設定方法]

(1)コンピュータの節電機能を設定します。
(2)<PowerManager> の「ON」を選択します。

節電の流れ：コンピューターからの信号に応じて以下のように変化します。

信号	ディスプレイの状態	電源ランプ
オン	オペレーションモード	緑
スタンバイ	ブランクスクリーン	緑
サスペンド	節電モード１	緑（点滅）
オフ	節電モード２	黄

■ ディスプレイのタイマー機能を使用する

→ <Off Timer> を「ON」にします。

コンピュータの設定に関係なく、あらかじめ設定したディスプレイの使用時間終了後節電モードに入ります。

[設定方法]

「ON」を選択し、操作パッドを押して使用時間「1H ～ 23H」を設定します。

[復帰方法]

AUTO/FINE MODE ボタンまたは操作パッドのいずれかの方向を押すか、電源スイッチを切 / 入します。

節電の流れ

タイマー	ディスプレイの状態	電源ランプ
設定時間(1H～23H)	オペレーションモード	緑
設定時間終了15分前	予告期間※	緑（点滅）
設定時間終了後	節電モード	黄（点滅）

※ 予告期間中に操作パッドのいずれかの方向を押すと、押した時点から 90 分終了時間を延長することができます。

3-5.調整ロック機能

一度調整、設定した状態をむやみに変更したくないときにご利用ください。

ロックされる機能	●ScreenManager、AUTO/FINE MODEボタンによる調整/設定
ロックされない機能	●操作パッドによるコントラスト/明るさ調整 ●BNC/D-SUB切り替えボタン

[設定方法]

AUTO/FINE MODEボタンを押しながら電源を入れます。

[解除方法]

いったん電源を切り、AUTO/FINE MODEボタンを押しながら再度電源を入れます。

3-6.2台のコンピュータをつなぐ

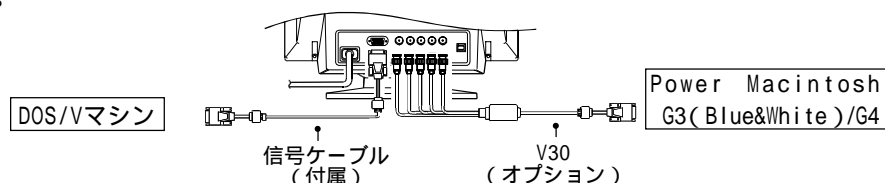
BNCコネクタにオプションケーブルを接続し、2台のコンピュータを切り替えて表示できます。

(接続例)

DOS/Vマシン

Power Macintosh G3(Blue&White)/G4

信号ケーブル(付属)

V30(オプション)

■ 表示画面の切り替え方法

フロントパネルのBNC/D-SUB切り替えボタンを押すたびに信号が切り替わります。

[信号の優先自動選択]

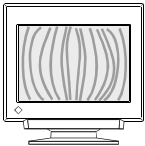
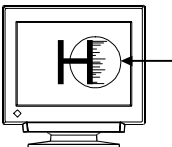
信号入力されているコネクタを自動判別し画面を表示します。また以下のような場合に設定した信号が優先的に表示されます。

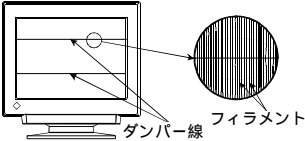
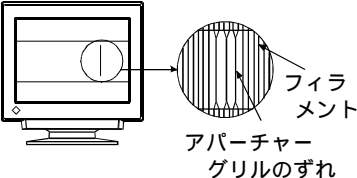
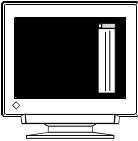
- ディスプレイの電源を入れたとき
- 設定したコネクタ側の入力信号が変化したとき

(選択手順)

(1)<Others>メニューの<Input Priority>を選択します。
(2)「Auto」を選択し、BNCまたはD-SUBを設定します。

■ 各調整/設定について

画面の調整/設定は、D-SUB入力、BNC入力共通です。ただし、以下の項目については、それぞれ独立して保存されます。

<Contrast>:コントラスト/明るさ、<Fine Contrast>:ファインコントラスト、<Temperature>:色温度、<Custom>:赤、青、緑各色のカスタム調整、<sRGB>:sRGBモード、<Signal Filter>:画像の影などの補正結果

第4章 故障かなと思ったら

症状に対する処置をおこなっても解消されない場合は、販売店またはエイゾーサポートにご相談ください。

＊ <　　>表示は、ScreenManagerの機能です。

症状	チェックポイント / 対処方法
1. 画面が表示されない ● 電源ランプが点灯しない	□ 電源コードが正しく差し込まれていますか。 □ 電源スイッチを切り、数分後にもう一度電源を入れてみてください。
● 電源ランプが点灯する (緑色)	□ コントラストおよび明るさの設定を確認してみてください。
(緑色（点滅）/ 黄色)	□ 節電モードに入っているかもしれません。マウス、キーボードを操作してみてください。(→p.17参照)
(黄色（点滅）)	□ AUTO/FINE MODE ボタンあるいは操作パッドを押すか、電源スイッチを切 / 入してみてください。(→p.17参照)
2. 以下のような画面が表示される（約30秒間表示されます。） ● 信号が入力されていない場合の表示です。	この表示はディスプレイが正常に機能していても、信号が正しく入力されないときに表示されます。 □ コンピュータによっては電源投入時に信号がすぐに出力されないため、左のような画面が表示されることがあります。 □ コンピュータの電源は入っていますか。 □ 信号ケーブルが正しく接続されていますか。 □ BNC/D-SUB切り替えボタンを押してみてください。
● 入力されている信号が周波数仕様範囲外であることを示す表示です。(範囲外の信号は赤色で表示されます。) 例：	□ グラフィックスボードのユーティリティなどで、適切な表示モードに変更してください。詳しくはグラフィックスボードの取扱説明書を参照してください。
3. 画面が揺れる / 文字や絵がわずかに揺れる	□ 信号ケーブルが正しく接続されていますか。 □ 周囲にスピーカー（弊社オプション品除く）や電動モーター、他のディスプレイなど強い磁気が発生するものがありませんか。存在する場合には、ディスプレイとの距離を十分に確保してください。 (使用している場所の周囲に高圧電線が通っている場合も、画面が揺れることがあります。)

症状	チェックポイント / 対処方法
3.（つづき）	□ モアレ補正レベルを高く設定しているとき、画面が微妙に揺れているように見える場合があります。補正レベルを下げてみてください。 □ i･Sound（オプションスピーカー）をご使用の場合、音量を上げすぎると画面が揺れる場合があります。音量を下げてみてください。
4. 画面がちらつく （フリッカー）	□ コンピュータ（グラフィックスボード）からの信号が、以下のような場合にちらつくことがあります。 ・ インターレースモードの場合 ・ リフレッシュレート（垂直周波数）が低い場合（70Hz 以下） 信号の設定を確認し、リフレッシュレートの高い、ノンインターレースモードに変更してください。 変更方法など、詳しくはお使いのコンピュータ、グラフィックスボードの取扱説明書を参照ください。
5. 画面にタマネギの断面図のような縞模様（モアレ）が見える	□ **＜Moiré Reduction＞**(モアレ補正)をおこなってみてください。 □ **＜Size＞**(画面の水平/垂直サイズ)を変更し、最も目立たなくなるような画面状態に設定してください。 □ デスクトップパターンに見られる場合は、コンピュータの設定で「背景」の「模様」や「壁紙」、「デスクトップパターン」を変更してください。その際、モアレが目立ちやすくなる市松模様は避けてください。変更方法などについては、コンピュータ、ソフトウェアの取扱説明書を参照ください。
6. 画像の右側に影が見える	□ **＜Signal Filter＞**（信号フィルタ）でモードを変更してみてください。 □ リフレッシュレートを変更してみてください。症状が解消される場合があります。変更方法については、お使いのコンピュータ、グラフィックスボードの取扱説明書を参照してください。

症状	チェックポイント / 対処方法
7. 画面が暗すぎる / 明るすぎる	□ **＜Contrast＞**(コントラスト･明るさ)で明るさを調整してみてください。 □ AUTO/FINE MODEボタンを使って、ファインコントラストモードを切替えてみてください。 □ **＜Video Level＞**の設定を確認してみてください。設定が異なっているかもしれません。ビデオレベルは、お使いのコンピュータ（グラフィックスカード）の出力レベルに合わせて設定します。 □ いったんディスプレイの電源を切り、操作パッドの‘ 下 ’方向を押しながら電源を入れてください。入力タイミングが変化するので、症状が解消されることがあります。（なお、同じ操作を繰り返すことにより、変化させたタイミングがもとに戻り、症状ももとに戻ります。）
8. 表示色がおかしい ● 画面全体に特定の色が強く現れる ● 色むら（色が均一でない） ● 画像の色（赤、緑、青）がずれている	□ 電源投入後、画面全体に特定の色が強く現れたり、色むらや色のずれなどが見られる場合があります。これはブラウン管が十分に温まっていないために起こるもので、30分程で正常な画面状態に安定します。 □ **＜Degauss＞**(消磁)を実行してみてください。 □ **＜Reset＞**(リセット)をおこなってみてください。カラーの調整を初期設定に戻すことで解消される場合もあります。ただしリセットをおこなうとScreenManagerでの調整や設定などがすべて初期設定に戻りますので注意してください。（→p.24参照） □ **＜Convergence＞**(コンバージェンス)を補正してみてください。ただし、この機能は画面全体を補正するもので、画面一部だけを補正することはできません。
9. オートサイジング機能が正しく動作しない	□ AUTO/FINE MODEボタンを2秒以上押してみてください。（→p.12参照） □ この機能はMacintoshやWindowsなど、表示可能エリア全体に画像が表示される場合に正しく動作するものです。DOSプロンプトのような画面の一部にしか画像が表示されていない場合や、壁紙など背景を黒で使用している場合には正しく動作しません。 □ 一部のグラフィックスボードで正しく動作しない場合があります。
10.ScreenManagerが起動できない AUTO/FINE MODEボタンが効かない	□ 調整ロックが機能していないか確認してみてください。（→p.18参照）

症状	チェックポイント / 対処方法
11. 画面の上下 1/3 あたりに黒い横線が見える 	□ これはすべてのアパーチャーグリルタイププブラウン管に見られる「ダンパー線」というものです。 **【ダンパー線について】** アパーチャーグリルタイププブラウン管内部には多くの細かいフィラメントが垂直に並んでいます。このフィラメントは、わずかな振動でもからみつくため「ダンパー線」によって安定させています。 ダンパー線は、アパーチャーグリルタイププブラウン管を使用したすべてのディスプレイに見られるものであり、不良ではありません。
12. 画面に黒い縦線が見える 	□ アパーチャーグリルタイププブラウン管は、まれに運送時の振動やショックによってフィラメントがからみつき、それが黒い縦線となって画面上に出ることがあります。 **【からみつきの解消法】** 1. ScreenManager＜その他＞メニュー内の＜消磁＞を実行します。 2. ディスプレイの側面を軽く手でたたきます。 側面をたたく際には、ディスプレイに強い衝撃を加えないでください。故障の原因となることがあります。 上記の方法で解消されない場合は、からみついている部分を温めることによって除去します。 1. WindowsやMacintoshのウィンドウを使って、からみついている部分に白い画面を表示します。その他の部分は壁紙や色設定で黒い画面にします。(左図参照) 2. ScreenManagerでコントラストおよび明るさを最大に設定し、しばらくそのままにしてからみついている部分を温めます。 3. その後、ディスプレイの側面を軽く手でたたいてみます。
13. USB 機能がセットアップできない	□ USBケーブルが正しく差し込まれていますか。 □ ご使用のコンピュータおよび OS が USB に対応しているかご確認ください。(各機器の USB 対応については各メーカーにお問い合わせください。) □ Winodws 98/2000をご使用の場合、コンピュータに搭載されている BIOS の USB に関する設定をご確認ください。(詳しくはコンピュータの取扱説明書を参照してください。)

第5章 お手入れ

本製品を美しく保ち、長くお使いいただくためにも定期的にクリーニングをおこなうことをおすすめします。

注意点

- **溶剤や薬品（シンナー、ベンジン、ワックス、アルコール、その他研磨クリーナなど）は、キャビネットやブラウン管面をいためるため絶対に使用しないでください。**

キャビネット

柔らかい布を中性洗剤でわずかにしめらせ、汚れをふき取ってください。

ブラウン管面

汚れのふき取りにはコットンなどの柔らかい布や、レンズクリーナー紙のようなものをご使用ください。
落ちにくい汚れは、少量の水をしめらせた布でやさしくふき取ってください。ふき取り後、もう一度乾いた布でふいていただくと、よりきれいな仕上がりとなります。

参考

- ブラウン管面のクリーニングには、ScreenCleaner（オプション品）をご利用いただくことをおすすめします。

＊年に１度は内部の掃除・点検をエイゾーサポートにご相談ください。内部にほこりがたまると、故障や火災の原因となることがあります。（内部の掃除・点検は有料となります。）

第 6 章 仕様

ブラウン管		Super ErgoCoat、45cm(17)型、 平面・アパチャーグリル CRT、 90 ° 偏向、 0.25mm アパチャーグリルピッチ
水平走査周波数		30kHz ～ 96kHz（自動追従）
垂直走査周波数		50Hz ～ 160Hz（自動追従）
推奨解像度		1280 ドット× 1024 ライン
表示サイズ（水平×垂直）		標準表示範囲：316mm × 237mm 最大表示可能範囲：323mm × 242mm※1 可視域対角：403mm
電源		100VAC ± 10%、50/60Hz、1.35A
消費電力		最小（通常）：110W 最大：130W（オプションスピーカー使用時） 節電モード 1：10W 以下、節電モード 2：3W 以下 電源スイッチオフ時：0W
信号入力コネクタ		D-SUB15 ピン（ミニ）コネクタ /BNC コネクタ
入力同期信号	信号形式	a）セパレート、TTL、正 / 負極性
		b）コンポジット、TTL、正 / 負極性
		c）シンクオングリーン、0.3Vp-p、負極性
入力映像信号	信号形式	アナログ、正極性（0.7Vp-p/75 Ω）
ビデオ信号メモリー		20 種（プリセットモード 2 種）
プラグ＆プレイ機能		VESA DDC 2B
寸法／重量(本体)		410mm(幅)× 413mm(高さ)× 439mm(奥行き)/19.5kg
環境条件		動作温度範囲：0°C～ 35°C、 輸送および保存温度範囲：-20°C～ 60°C、 相対湿度範囲：30% ～ 80% R.H.（非結露状態）
適合規格		TCO'99※2、VCCI クラス B、TÜV Rheinland/S マーク

※1 画像を表示することができる最大範囲です。ただし、グラフィックスカード、あるいはカードの解像度によっては、表示面積を最大まで拡げられない場合があります。

※2 TCO'99: 標準色(グレー)キャビネット仕様のみ適合

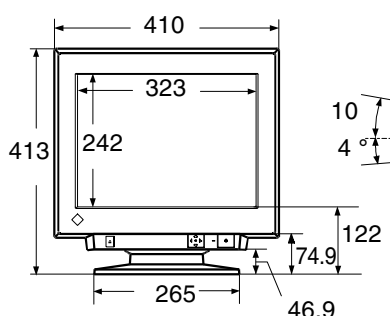
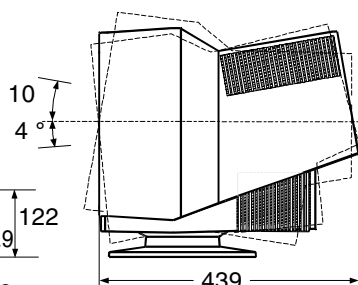
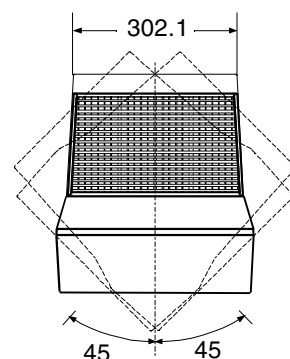
● 主な初期設定(工場出荷設定)値

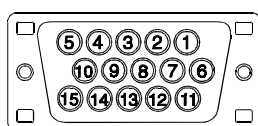
項目	メニュー表示	初期値
コントラスト･明るさ調整	＜ Contrast ＞	100%/50%
モアレ補正	＜ Moiré Reduction ＞	0%
画像に見える影の補正	＜ Signal Filter ＞	Mode1
ビデオレベル設定	＜ Video Level ＞	0.7 V
カラー調整	＜ Color ＞	Standard/9300K
節電設定（VESA DPMS を使う方法）	＜ PowerManager ＞	On
節電設定（タイマーを使う方法）	＜ Off Timer ＞	Disable
入力信号切替設定	＜ Input Priority ＞	Auto D-Sub
ファインコントラスト	なし	Text
Movie モード	＜ Movie Mode ＞	Movie 1

プリセットタイミング

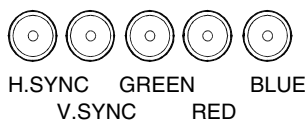
	解像度	水平周波数 (kHz)	垂直周波数 (Hz)	インターレース	極性		ビデオ
IBM VGA初期設定	640 x 480	31.47	59.94	なし	水平:負	垂直:負	アナログ 0.7Vp-p/75Ω
VESA初期設定	1280 x 1024	91.15	85.02	なし	水平:正	垂直:正	アナログ 0.7Vp-p/75Ω

外形寸法

単位：mm

入力信号コネクタ

● D-SUB15ピン（ミニ）コネクタ

ピンNo.	入力信号	ピンNo.	入力信号	ピンNo.	入力信号
1	赤	6	赤グランド	11	(10ピンとショート)
2	緑または緑＋コンポジットシンク	7	緑グランド	12	データ（SDA）
3	青	8	青グランド	13	水平同期または水平/垂直コンポジットシンク
4	グランド	9	／	14	垂直同期
5	／	10	グランド	15	クロック（SCL）

● BNCコネクタ

H.SYNC GREEN BLUE
V.SYNC RED

入力信号 ＼ 端子	H.SYNC	V.SYNC	GREEN	RED	BLUE
セパレートシンク	水平同期	垂直同期	緑	赤	青
コンポジットシンク	コンポジットシンク	／	緑	赤	青
シンク・オン・グリーン	／	／	緑＋コンポジットシンク	赤	青

6 仕様

第７章 用語集

sRGB(Standard RGB)

周辺機器間（ディスプレイ、プリンター、デジカメ、スキャナーなど）の「色再現性、色空間」を統一する目的で成立した国際基準のことです。インターネット用の簡易的な色合わせの手段として、インターネットの送り手と受け手の色を近い色で表現できます。

VESA DPMS

（Video Electronics Standard Association － Display Power Management Signaling）
VESA ではコンピュータ用ディスプレイの省エネ化を実現させるためコンピュータ（グラフィックスボード）側からの信号の標準化をおこなっています。DPMSはコンピュータとディスプレイ間の信号の状態について定義しています。

色温度

白色の色合いを数値的に表したものを色温度といい、K：ケルビン（Kelvin）で表します。炎の温度と同様に、画面は温度が低いと赤っぽく表示され、高いと青っぽく表示されます。
・5000K：やや赤みがかった白色
・6500K：暖色で紙色に近い白色
・9300K：やや青みがかった白色 （コンピュータ用ディスプレイの標準的な設定です。）

解像度

一般的には、画面に表示するドット数を表します。
たとえば、17型のディスプレイに640×480ドットで表示した時は、1ドットの大きさは大きくなりますが、画面に表示できる情報量は低下します。同じディスプレイに1024×768ドットを表示させると、情報量は多くなりますが、1ドットの大きさは小さくなります。同じサイズのフォントでも、解像度が異なると、大きさが違って見えます。

ゲイン・カットオフ

画面上に表示されるすべての色は、光の３原色である赤、緑、青の３色の組み合わせよって構成されています。たとえば、赤、緑、青の発光量をある割合にすると白になり、発光量が０（ゼロ）になると黒になります。しかし、色は３色の光の組み合わせだけではなく、それぞれの光の明度（明るい色⇔暗い色）や彩度（あざやかな色⇔くすんだ色）にも左右されます。これらの調整をそれぞれゲイン（明度）、カットオフ（彩度）調整と呼んでいます。

コンバージェンス

画面上の色は、ディスプレイ内部で赤・緑・青の３本の電子ビームを一点に集中させることで表現します。そのビームを集中させることをいいます。

消 磁

ディスプレイは地磁気の影響を受け、画面に色ずれや色むらが生じることがあります。地磁気の影響は、ディスプレイを設置する位置や方向によって異なります。この影響を取り除くことを消磁といいます。

モアレ

画面上に現れるうすい縞模様のことです。配置されている蛍光体のピッチと表示されている画像信号の干渉により発生するもので、ディスプレイの故障ではありません。特に背景の「模様」や「壁紙」、「デスクトップパターン」がライトグレーのような明るい色の場合や市松模様の場合に目立ちやすくなります。

第8章 さくいん

A～Z

AUTO/FINE MODE ボタン 9,12,16
BNC/D-SUB 切り替えボタン 18
Color 14,15
Contrast 14
Convergence 14,26
Custom 14,15
Cut Off 15
Degauss 14
EIZO ユーティリティディスク..... 8
Fine Contrast 14,16
Gain 15
Input Priority 14,18
Menu Position 14
Moiré 14,27
Off Timer 14,17
Others 14
Position 14
PowerManager 14,17
Reset 14
Screen 14
Side Pin. 14
Signal Filter 14
Size 14
sRGB 14,15,26
Standard 14,15
Temperature 14,15
Tilt 14
Trapezoidal 14
Uniformity 14
USB ケーブル 8,11
USB ポート 9,11
VESA DPMS 14,17,26
Video Level 14

あ～お

明るさ 14
アフターサービス 30
位置 14
糸巻き歪み 14
色温度 14,15,26
色ずれ 14
絵表示 2
お手入れ 23

か～こ

外形寸法 25
解像度 12,26
各部の名称 9
傾き 14
カットオフ 14,15
画面調整 / 設定方法 13
クリーニング 23
ゲイン 14,15
故障かなと思ったら 19
コントラスト 14
コンバージェンス 26
梱包品 8

さ～そ

サイズ 14
仕様 24
使用上の注意 4
消磁 14,27
消費電力 24
初期設定 4,24
セットアップ 10
接続手順 10
節電設定 14,17
節電モード 17
操作パッド 9,13

た～と

台形歪み 14
調整ロック機能 18
電源ランプ 9

な～の

入力信号コネクタ 25
入力信号優先自動選択 14,17

は～ほ

ファインコントラスト 14,15
プリセットタイミング 25
平行四辺形歪み 14
保証期間 30
保証書 30

ま～も

メインメニュー 13
モアレ 14,27

や～よ

弓形歪み 14
用語集 26

このたびTCO'99認証製品をお買い求めいただきました皆様はきわめて良識のある方々であり、私どもTCO'99にとりましても誠に喜ばしいことです。皆様がお選びになった製品はプロフェッショナルユースのために開発されたものです。また、この製品をお買い求めいただいたことで、皆様は、環境への負担を軽減すること、そして環境に適合した電子製品をさらに発展させることに貢献されたことになるのです。

なぜ私どもはコンピュータ及び周辺機器に環境ラベルを貼っているのでしょう？

今、多くの国では、環境ラベルを貼ることが品物およびサービスの、環境への適合を促進するための確立された方法となっています。コンピュータとその他の電子機器に関して言えば、製品そのものと、さらにそれらを製造する工程の中で環境に有害な物質が使用されていることが主な問題です。大部分の電子機器は満足のいく方法でリサイクルすることができないため、環境にダメージを与える可能性を持った物質の殆どは遅かれ早かれ自然界に入り込んでいってしまいます。

この他にも、コンピュータにはエネルギー消費レベルといった問題があります。この問題は、労働環境（内的）と自然環境（外的）という二つの側面から重要になってきています。発電方式は全て環境に対し悪影響（例えば、酸性放出物、気候に影響を与える放出物、放射性廃棄物など）をもたらすため、エネルギーを節約することはきわめて重要なことです。オフィスで使用されている電子機器はしばしば作動状態のまま放置されるため、莫大な量のエネルギーを消費していることになります。

TCO'99 ラベルは何を意味しているのでしょう？

この製品は、パーソナルコンピュータの国際環境ラベルを提供するTCO'99の要求事項を満たしています。このラベリング計画は、TCO(スウェーデン労働者組合)、Svenska Naturskyddsföreningen(スウェーデン環境保護団体)、Statens Energimyndighet（スウェーデンエネルギー局）による共同プロジェクトです。

TCO'99 承認の要求事項は、環境、エルゴノミクス、有用性、電磁界輻射、エネルギー消費、電気的安全性、火災に対する安全性など、さまざまな領域にわたっています。

TCO'99 は、環境の項目では、重金属、臭素や塩素を含む難燃材、CFC(フロン)、塩素系溶剤などの含有および使用を制限することを課しています。ラベルが貼られた製品はリサイクルへの備えができていなくてはなりませんし、ひいては、製造者は実践していく場、すなわち所在国において環境保護にどのように対処するかの方針を持つことを余儀なくされるのです。

またエネルギーの項目では、コンピュータやディスプレイが一定時間使用されない場合、所定の時間が経過した後にそれらの消費電力を一段階またはそれ以上の複数段階を経て低いレベルまで節減することを要求しています。但し、再び使用する際、そのコンピュータはユーザーにとって不便のない程度の時間内で復帰することとなっています。

このラベルのついた製品は、例えば電磁界の低減、エルゴノミクス（身体面および視覚面)、有用性など環境に関して、厳しい要求事項を満たしていなければなりません。

この製品が満たしている環境要求事項の概略を右に示してあります。環境基準文書全文は下記宛てに要求することができます。

▶TCO Development Unit
S-114 94 Stockholm, Sweden
Fax: +46 8 782 92 07, Email: (Internet): development@tco.se

TCO'99の認証ラベリング製品に関する最新情報は、インターネットで下記のアドレスにアクセスして入手することができます。　▶http://www.tco-info.com/

環境保護要求

難燃剤

難燃剤はプリント基板やケーブル、ワイヤ、キャビネット、コネクタに含まれています。これらは発火を防ぎ、少なくとも燃焼を抑えるために使用されます。コンピュータケースに使用されているプラスチックの30%までが、難燃物質によってできている場合もあります。難燃剤の多くは臭素系あるいは塩素系であり、これらの難燃剤は他の環境有害物質群、PCBとも関わりがあります。臭素系、塩素系難燃剤とPCBは、生体畜積*の作用により魚を食料とする鳥類や哺乳類の繁殖に与えるダメージを含む、健康状態への深刻な影響を引き起こすと考えられています。難燃剤は人体内の血液にも発見されており、研究者達は胎児の成長障害の可能性を懸念しています。

▶TCO'99は25g以上のプラスチック部品には有機結合した塩素や臭素を含む難燃剤が含まれていないよう要求しています。難燃剤のプリント板への使用は代用となる材料がないため是認されています。

カドミウム**

カドミウムは、再充電式電池やある種のコンピュータディスプレイの蛍光体に含まれています。カドミウムは神経組織にダメージを与え、多量に摂取すると中毒症状を引き起こします。

▶TCO'99は電池、ディスプレイの蛍光体、ディスプレイに使用されている電気・電子部品にはカドミウムが一切含まれないよう要求しています。

水銀**

水銀は、電池、継電器、スイッチに含まれていることがあります。水銀は神経組織にダメージを与え、多量に摂取すると中毒症状を引き起こします。

▶TCO'99は電池には水銀が一切含まれないよう要求しています。また、ラベルを貼られた製品に使用されている電気・電子部品には、水銀が一切含まれないよう要求してます。

CFC（フロン）

▶TCO'99 はCFCならびにHCFCを製品の製造過程や、組み立ての際に使用しないよう要求しています。CFC（フロン）はプリント基板を洗浄する際に使用されることがあります。CFCはオゾンを分解し、成層圏のオゾン層にダメージを与えます。その結果、地表に届く紫外線が増加し、例えば、皮膚がん（悪性黒色腫）になる危険性などが高まります。

鉛**

鉛は、CRT、ディスプレイのスクリーン、半田やコンデンサに含まれています。鉛は神経組織にダメージを与え、多量に摂取すると鉛中毒を引き起こします。

▶鉛の代替物質はまだ開発されていないため、TCO'99 は鉛の含有を認めています。

* 生体蓄積とは、生き物の体内に蓄積することを指します。
** 鉛、カドミウム、水銀は生体に蓄積する重金属です。

アフターサービス

本製品のサポートに関してご不明な場合は、エイゾーサポートにお問い合わせください。エイゾーサポート一覧は裏表紙に記載してあります。

保証書・保証期間について

- この商品には保証書を別途添付しております。
- 保証書はお買い上げの販売店でお渡ししますので、所定事項の記入、販売店の捺印の有無、および記載内容をご確認ください。なお、保証書は再発行致しませんので、大切に保管してください。
- お買い上げ後、保証書に付属している「３年間保証登録カード」に必要事項を記入し、保証書と切り離して必ずご返送ください。
- 保証期間は、お買い上げの日より３年間です。
- 当社では、この製品の補修用部品（製品の機能を維持するために必要な部品）を製造終了後、最低５年間保有しています。補修用部品の最低保有期間が経過した後も、故障箇所によっては修理可能な場合がありますので、エイゾーサポートにご相談ください。

修理を依頼されるとき

- 保証期間中の場合
  保証書の規定にしたがい、エイゾーサポートにて修理をさせていただきます。お買い求めの販売店、またはエイゾーサポートにご連絡ください。
- 保証期間を過ぎている場合
  お買い求めの販売店、またはエイゾーサポートにご相談ください。修理範囲（サービス内容）、修理費用の目安、修理期間、修理手続きなどを説明いたします。

修理を依頼される場合にお知らせいただきたい内容

- お名前・ご連絡先の住所・電話番号 /FAX 番号
- お買い上げ年月日
- 販売店名
- モデル名
- 製造番号
  （製造番号は、本体の背面部のラベル上および保証書に表示されている８けたの番号です。　例）S/N 12345678 ）
- 使用環境
  （コンピュータ/グラフィックスボード/OS・システムのバージョン/表示解像度など）
- 故障または異常の内容（できるだけ詳しく）

廃棄およびリサイクルについて

- 本製品の電子部品、プリント基板、金属部品等には重金属（鉛、クロム、水銀、アンチモン）、フッ素、ホウ素、シアン、ヒ素などが含まれています。ご使用後は、回収・リサイクルにお出しください。
- 本製品は、使用後に産業廃棄物として廃棄される場合、有償でお引取りいたします。最寄りの弊社営業所またはエイゾーサポートにお問い合わせください。